

2024

JAいるま野
第九次中期3ヶ年計画重点取組事項
「自己改革」の実践

基本方針

1

農業者の所得増大・
農業生産の拡大

理念

人に優しい豊かな地域社会を目指して



基本方針

2

豊かで暮らしやすい
地域社会の実現

基本方針

3

協同活動を支える
経営基盤の確立



地球にやさしさ 耕す未来

JAいるま野

基本方針

1 農業者の所得増大・農業生産の拡大

消費者の信頼に応え、安全・安心な農産物を持続的・安定的に供給できる地域農業を振興し、農業者の所得向上に取り組みます。

01 農畜産物の販売力強化

- ◆販売先のニーズに応じた生産計画に基づく有利販売
- ◆主力野菜の契約取引の拡大と新規開拓
- ◆「彩のきずな」金芽米販売強化
- ◆狭山茶の販路拡大、委託加工事業の拡大



令和5年度
契約取引 **3,681t**

7件の新規取引を開始!
前年比+100tとなりました



02 生産量増加に向けた生産体制・技術支援

- ◆生産量向上に向けた栽培管理支援
- ◆競争力のある産地の形成

03 農業所得安定を図る営農指導の実践

- ◆農業形態・経営規模に応じた営農相談・指導
- ◆担い手サポートセンターと連携した営農相談

04 多様な担い手づくりと支援

- ◆新規就農者の育成と営農相談・指導の実践
- ◆多様な農作業労働力の確保
- ◆農作業省力化に向けたスマート農業の研究と実証試験の実施
- ◆いるま野アグリや集落営農との連携による農作業受委託支援



05 総合事業の事業間連携を活かした経営支援

- ◆資金需要に応じた農業融資の提案
- ◆農業リスク低減対策の支援
- ◆農業経営継続に向けた相談対応の強化

令和5年度
農業融資実行
7.8億

令和5年度
財産診断件数
573件

ニーズに合った提案を行うため、支店と
営農推進員の定期訪問を実施しています。

06 直売・産直による販売力強化と生産支援

- ◆魅力ある店舗運営、効果的な集客対策の実施
- ◆量販店との連携による産直販売の強化
- ◆売上データに基づいた生産提案



直売所売上実績

売上増加!

3,623
百万円

令和4年度

3,753
百万円

令和5年度

07 農業トータルコストの低減

- ◆担い手直送規格・銘柄集約肥料の普及拡大
- ◆収穫作業労力低減に向けた機械提案
- ◆環境配慮型資材の活用に向けた取り組み
- ◆コンテナ出荷の拡大、出荷規格の見直し





基本方針

2

豊かで暮らしやすい地域社会の実現

JAの総合事業を通じて組合員・地域住民との協力の力により、豊かで暮らしやすい地域社会の実現に取り組みます。



01

JAくらしの活動の充実とSDGsへの貢献

- ◆ 組合員組織主体の地域貢献活動、高齢者健康増進活動の実施



地域貢献活動の実施

- ◆ 児童参加型の食農教育や、農産物を活かした料理レシピの公開



わくわくアグリスクール

- ◆ 組合員組織活動の充実と新たな仲間づくり



女性部と青年部連携の活動

02

「資産形成・リスクへの備え・資産価値の向上」に向けた相談機能の強化

- ◆ キャッシュレス社会に対応したサービスの普及
- ◆ 資産形成相談員の拡充による相談・指導体制の強化
- ◆ ライフステージやニーズに即した適切な保障、商品提案の実施

- ◆ 財産診断を起点とした資産管理事業資金の提案強化
- ◆ キャッシュフローを見据えた事業提案の強化
- ◆ 相続を起点とした組合員利用者本位の価値提供型相談活動の強化

基本方針

3

協同活動を支える経営基盤の確立

組合員との関係強化による組織づくりに取り組むとともに、協同活動を支える経営基盤の確立に取り組みます。

01

組合員の意思反映・運営参画に向けた取り組み

- ◆ 訪問活動による対話運動、支店運営委員会を通じた意見・要望の集約



組合員リーダー研修会の開催

- ◆ 准組合員懇談会での直接対話や収穫体験ツアーの実施



准組合員懇談会での直接対話

02

職場環境の充実と人材育成

- ◆ 働き方改革の実践と定着化
- ◆ 職員エンゲージメントの向上活動の展開
- ◆ 将来を担う経営・マネジメント人材の育成
- ◆ デジタル人材の育成



03

持続可能な経営基盤の構築

- ◆ 業務のデジタル化・事務の集中化による労働生産性の向上
- ◆ 営農経済事業の黒字化計画策定と実践
- ◆ 事業収支改善に向けた機構・事業体制の整備
- ◆ 価値提供型の相談活動の実施に向けた、職員の相談力・提案力の強化

04

デジタル化の促進

- ◆ 公式LINE「とれ蔵通信」発信内容・機能強化
- ◆ オンライン・非対面サービスの提供
- ◆ ペーパーレス化、機械化によるJA業務の効率化

JAポイントがアプリで利用可能に!→



令和5年度 重点取組指標の進捗について

1. 農業者の所得増大・農業生産の拡大への取り組み

(1) 「農業者の所得増大・農業生産の拡大」重点取組指標

◇対象者：共販出荷する組合員

契約取引量の拡大による販売強化	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度
	実績	目標	実績	目標
【想定】kgあたり17円増加 令和6年度目標 3,100 t	3,581 t	3,050 t	3,681 t	3,100 t

◇対象者：米を生産する組合員

カントリー集荷量の拡大	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度
	実績	目標	実績	目標
【想定】市場価格差1俵607円 令和6年度目標 5,000 t	4,506 t	4,220 t	4,269 t	5,000 t

◇対象者：直売所へ出荷する組合員

直売所間相互流通による販売強化	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度
	実績	目標	実績	目標
【想定】農直品平均単価251円 令和6年度目標 75,000点	73,065点	72,500点	74,475点	75,000点

◇対象者：主に基幹的農業従事者

肥料銘柄集約品目の普及拡大によるコスト低減	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度
	実績	目標	実績	目標
【想定】1袋あたり48円～599円 令和6年度目標 25,900袋	25,401袋	24,700袋	19,470袋	25,900袋

(2) 農業資金供給への取り組み

◇対象者：主に基幹的農業従事者

項目	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度
農業融資新規実行	実績	目標	実績	目標
農業融資新規実行 累積目標 2,916百万円	931百万円	1,200百万円	785百万円	1,200百万円

2. 豊かで暮らしやすい地域社会の実現への取り組み

項目	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度
地域貢献活動の実践	実績	目標	実績	目標
地域貢献活動 累積目標 113回	39回	38回	40回	38回

3. 協同活動を支える経営基盤の確立への取り組み

(1) 収支改善施策について

項目	令和5年度	令和5年度		令和6年度
	目標	実績	計画対比	目標
事業総利益	10,723百万円	11,272百万円	105.1%	10,886百万円
事業利益	1,503百万円	2,145百万円	142.7%	1,875百万円

(2) 経営基盤の確立に向けた組合員との対話・意思反映

項目	令和5年度	令和5年度	令和6年度
	目標	実績	目標
正組合員との対話・訪問	全戸訪問	全戸訪問	全戸訪問
准組合員との対話・訪問（関係づくり人数）	関係づくり 1,200人	関係づくり 2,806人	関係づくり 1,200人
准組合員収穫体験ツアー（回数・参加人数）	2回・40人	7回・151人	2回・40人
准組合員懇談会（回数・参加人数）	1回・100人	1回・119人	1回・100人

関係づくりとは、准組合員懇談会やアンケートなどJAが特定の准組合員に依頼した際に承諾が得られるような状況を言う。